

学校教育目標：旭を愛し、やさしく・かしこく・たくましく生きる児童の育成
～ みんなにとって、居心地のよい学校、笑顔あふれる学校、自慢したくなる学校にしよう！～

学校だより



あさひっ子



《祝 R7 開校150周年》

鳥栖市立旭小学校

Tel 0942-83-2806

令和6年6月12日

文責 校長 木村 嘉身

歓迎集会

5月2日(木)、1年生の入学をお祝いする歓迎集会を行いました。体育館では、2～6年生の子どもたちが、拍手と歌と、花のアーチで、入学した1年生を迎えました。



体育館に入場する1年生の子どもたち

集会委員会が進行を行い、始めの言葉や終わりの言葉もよく考えていて、自信をもってしっかり言うことができました。○×クイズでは、学校行事や学校生活の中から子どもたちが考えたクイズを出題し、1年生だけではなく、他の学年の子どもたちも、手を使って○や×を表しながら楽しく答えていました。

昼食のお弁当は、6年生が1年生を誘い、運動場でグループごとに楽しそうに食べていました。子どもたちにとって、思い出に残る歓迎集会になったことと思います。



○×クイズの様子



運動場での昼食(お弁当)

運営委員会 & サガン鳥栖による挨拶運動

5月8日(金)の朝、運営委員会の子どもたちは、サガン鳥栖元選手の高橋義希さん(鳥栖市特命応援団長)とサガン鳥栖マスコットのウイントス君と児童玄関付近で、挨拶運動を行いました。運営委員会の子どもたちは、「えがおであいさつ」と記したのぼり旗を手を持ち、登校してくる子どもたちに元気に挨拶をすることができました。1年生のランドセルカバーにもプリントされているウイントス君に触れたり、高橋さんに話し掛けたりする子どももたくさんいました。

登校してきた子どもたちは、いつも以上に笑顔で元気な挨拶をすることができていました。関係者の皆様、子どもたちと挨拶運動をしていただきありがとうございました。



児童玄関前での挨拶運動の様子

1時間目は、体育館で、5・6年生の子どもたちを対象に、高橋さんに話をさせていただきました。高橋さんと校長との対談形式で行い、子どもたちにとって参考となる質問をたくさん投げ掛け、すべて応えていただきました。高橋さんには以下の質問をしました。

- ・小学校時代の思い出 ・思い出に残る先生
 - ・義希さんにとっての友達・親友
 - ・サガン鳥栖への熱い思いや期待
 - ・サッカーの喜びや楽しさ、苦勞、思い出など
 - ・義希さんにとっての家族 ・鳥栖や佐賀県の魅力
 - ・義希さんの名前の由来(親の思い)
 - ・義希さんが、今、楽しんでいること
 - ・義希さんが、生きていく上で大切にしていること
 - ・子どもたちに、大切にしてほしいこと、守ってほしいこと、してほしくないこと
 - ・自分の「夢や目標を持つことの大切さ」とそれを叶えるための秘訣、心得、努力など
- ♪義希さんからあさひっ子へ
勇気や元気、夢をもたせる「熱いメッセージ」

高橋さんは、多くの子どもたちからサインを頼まれていましたので、対談後、連絡帳や自由帳など受け取った物すべてにサインをして帰られました。



高橋さんと校長との対談

プールで生き物探し【3年】

5月21日(火)、プール掃除の日の午前中、3年生の子どもたちは、足首付近まで水を落としたプールに入り、生き物探しを楽しんでいました。

虫取り網や容器を持った子どもたちは、プールの中を自由に歩き回り、ヤゴやゲンゴロウなどの生き物を捕まえて、容器に入れて観察していました。生き物の居場所や捕まえ方を友達と教え合う子どもたちの姿は、生き生きとしていました。



プールで生き物探し